

別紙 多摩区の政策

多摩区の政策を川崎モデルへ。

多摩区のまちづくり

①多摩川河川敷を水辺の憩いの場に！ (20201217)



①稲田多摩川公園 ②暫定公園



暫定公園

※稲田多摩川公園とは？

場所：多摩区登戸新町 多摩川河川敷にある五反田川放水路の放流施設の上部に位置する公園。

・稲田多摩川公園の整備に伴い、利用者の希望の多いトイレなどを設置すべき。また、隣接する暫定広場を国に返却せず、周辺も含め一体的に区民の水辺の憩いの場として整備すべき！

建設緑政局長

稲田多摩川公園→ダスト舗装による広場整備ならびに簡易水洗トイレと手洗い場の設置を行う。

暫定広場→稲田多摩川公園復旧後も占用を継続し、草地広場として供用する。

周辺の河川敷も、多様な市民ニーズへの対応や水辺のにぎわい創出に向けて、地域の魅力向上に資する利活用について検討する。

②登戸土地区画整理事業の3つの公園について (20201217)



3つの公園



公園1



公園3

※登戸区画整理地内の3公園とは？

場所 1：登戸新川町会 2：登戸東本町町会（区画整理事務所跡地） 3：登戸南武町会（登戸駅前）

地域に密着した街区公園。

・多摩川河川敷の活用を見据えた稲田多摩川公園・暫定広場などを含み、互換性のある登戸地域全体としての公園づくりが必要だが？

まちづくり局長：3公園はそれぞれ特徴を有しながら、稲田多摩川公園など様々な地域資源や地域特性を生かした利用しやすい公園造りを目指す。

・「地域住民などを対象としたワークショップによる公園づくり」に吉沢も参加、ワークショップ参加者からも「アリバイづくり」と指摘されている。手法・期間・回数など様々な問題ありと考え質問。対象も広げた意見交換の場をつくるべきでは？

まちづくり局長：ワークショップの結果発表の場を作り、対称を拡げた意見交換の場をつくる。

・公園の管理運営は長期にわたる。新たな運営モデルをつくる好機では？多世代の多様な主体が活躍する多摩区の特徴を活かし、行政が声をかけ、けん引すべき！

建設緑政局長：町内会等の地縁団体、ワークショップの参加者や教育機関、地元商店街など、多様な主体が担い手として参画できるように関係局区と連携して協働の取組を進める。

→区画整理事業もあと5年。公園も含め、住む人も来る人にも価値のある総仕上げをしっかりと行なうよう要望。管理運営は永遠。公園は街の顔。新たな手法を多摩区から！

上河原堰の老朽化対策と財政問題について (20201005)



上河原堰



宿河原堰

※上河原堰とは？

所在地は多摩区布田。二ヶ領本川の流域の農地をかんがいするために、多摩川からの取水を目的として造られた施設。昭和46年に改築。

①上河原堰の老朽化対策について

・農作物の耕地面積は著しく減少し使われない用水路が増えている。JFE（旧日本鋼管）の撤退により、工業用水の需要も不確定。さらには河川内の構造物である堰そのものが、堆積土砂を呼ぶ治水上の障害物ともいえる。老朽化対策も含め、上河原堰の今後について見解は？

藤倉副市長：本市にとって大変重要な施設。老朽化に加え、利用水量の減少が進んでいることから、施設の更新に向けて、規模の見直しを含めた検討を行う。

→下流部には宿河原堰もあり、土砂が堆積しやすい特性がある。宿河原堰を含めて、利水と治水と双方の観点から検討し施設更新を要望。

また、上河原堰の調布側は国直轄、川崎側は川崎市管理という不思議な構造物。危機事象対策として費用負担について国とも是非協議を！

②財政問題について

・上河原堰の改築問題を通して川崎市の財政問題が発覚した。改修が必要な事業などがどれだけ存在するのか、把握できていないことが判明。長期的な予算を立てるのに使う基本的データがないので、全局長および財政局長に、徹底的に事業を洗い出すことを指摘。

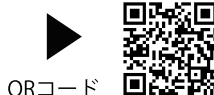
→その後、令和3年2月までに施設分類ごとの利用状況やコスト状況等の施設情報を掲載した「施設白書」を作成することになり、全容が明らかに！

・非常に厳しい財政運営が予想されるなか、災害の危機も迫っている。都市経営はさらなる「選択と集中」が求められる。聖域なき削減に取り組みつつ、持続可能な市政運営のために、全身全霊でリーダーシップを発揮してほしいと市長に要望！

多摩区内水ハザードマップができました！

多摩区の災害リスクとして以前から指摘している内水氾濫。求めてきた内水ハザードマップがこのほど完成・公表されました。多摩川の水害リスクとあわせてチェックし、備えの一助としてお使い下さい。

- ・全戸配布は、6月の「かわさきの上下水道」に掲載して配布予定。
- ・印刷版は、区役所：行政情報コーナー・危機管理担当・道路公園センターで入手可能。
- ・電子版は、上下水道局ウェブサイトからダウンロード
<https://www.city.kawasaki.jp/800/page/0000125074.html>



※生田浄水場跡地、生田緑地・向ヶ丘遊園跡地など多摩区内の政策についても引き続き調査・研究し、またご報告させていただきます。
ご意見・ご要望・ご質問、また議会質問で取り上げてほしいテーマなどがございましたら、是非ご一報を！

